

# 第1回 ショートシター応募作品47選

## 【最優秀賞】

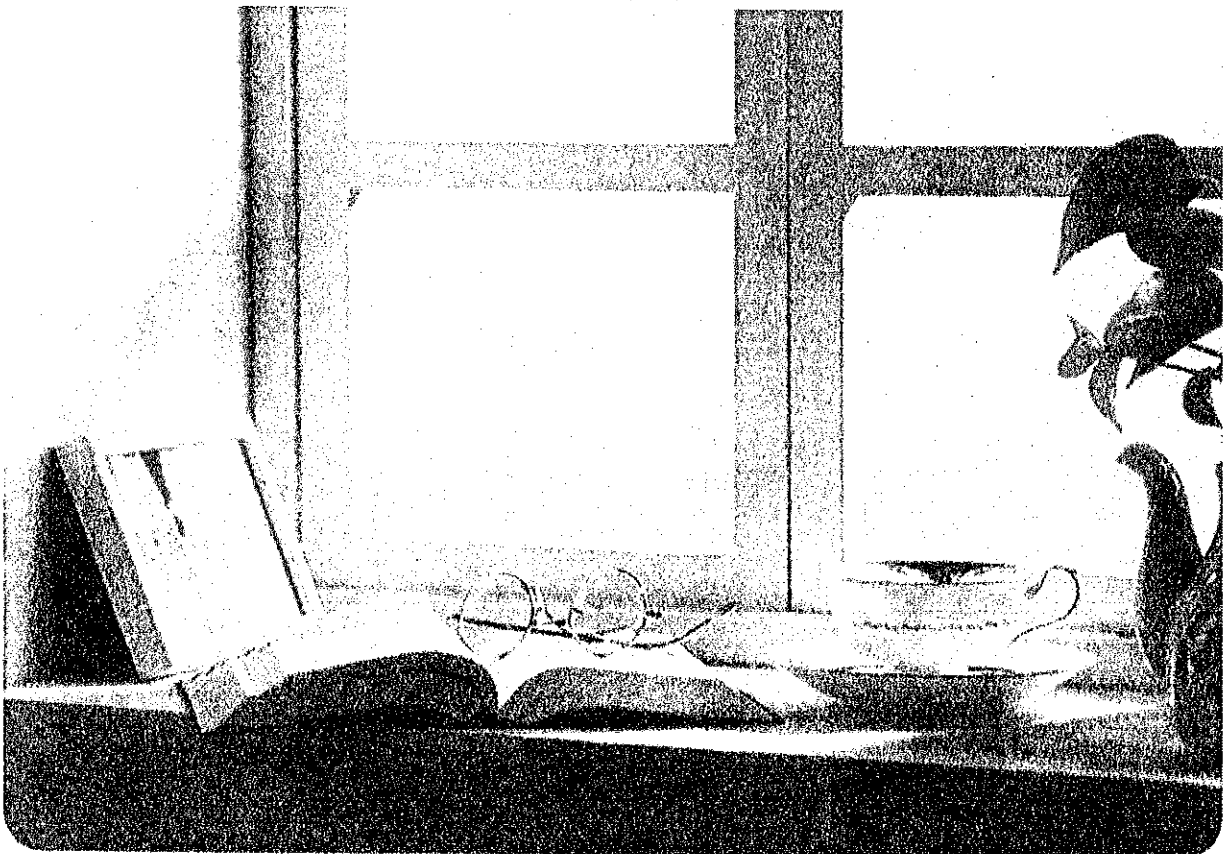
タイトル 「母さんへ」

『**疲**れたら休めばいい、あわてないで。大輪の花はゆっくり開くもの』ポツリと母さんいつてくれたね。不登校後—初めての登校の朝、ポーンと背中おしてくれた。勇気湧いたよ。本当にありがとう！

ジャンル ④

寸評

優しく、包容力のあるお母さん、一番あなたのことを考えているのですね。この日のことはいつまでも忘れずにいることでしょう。



## 【優秀賞】

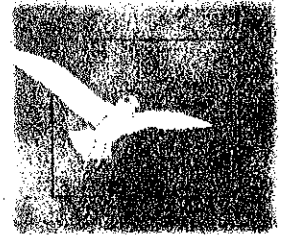
タイトル 「お父さんへ」

**最** 近ようやく解ってきた。僕が右足に障害のある女の子とつきあい始めて、僕以上に彼女が周りに気を遣っていること。それを隠さず、イキイキと生きていること。健常者の僕の方が卑屈だったと、今では恥ずかしいよ。

ジャンル ③

寸 評

彼女は堂々と力強く歩んでいます。  
接して初めてわかることもあるんですよ。



## 【優秀賞】

タイトル 「～両親～」

**お** 父さん、お母さん、僕を生んでくれてありがとう。生まれつき体の不自由な僕は、誰かの助けがないと生きてゆけません。でも、そのおかげで、誰よりも優しさの大切さを知ることができました。本当に、ありがとう。

ジャンル ③④

寸 評

人は皆、お互い支え合って生きています。  
人にとって一番大切なものを手に入れたのですね。



## 【佳作】

タイトル 「母」

**母**さんの手はグーの形で不自由。でも、この手で子供を愛情こめて育てた。母さんの料理は最高。母さんのひざは手術して不自由。この足で田や畑を耕した。どんな体になっても母さん大好き。母さんの笑顔は、私の燈台。

ジャンル ④

寸 評

本当に大好きなんですね、お母さんが。  
これまでの苦労や心配を消し去ってくれるお母さんの笑顔。そんな立派なお母さんをこれからもずっと大切にしてくださいね。



## 【佳作】

タイトル 「母へ」

**外**見でなく、学歴でなく、国籍でなく、貧富でなく、出身地でなく、こころで友達をつくり、愛することを教えてくれたお母さん、ありがとう。友達というかけがえのない財産を沢山沢山、つくることができました。

ジャンル ④

寸 評

立派なお母さんですね。  
お母さんのおかげでかけがいのないものを手に入れたようです。  
まさに友達はかけがいのない財産でしょう。



## 【佳 作】

タイトル 「夫へ」

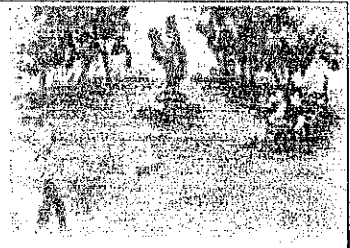
「来年は歩けなくなるかもしれないよ」「そしたら、車椅子を押してあげるよ」足の悪い私をおぶって、山道を登ってくれたあなた。広い背中が温かい。頂上から、みかん畑が見えたね。

ジャンル ⑤

寸 評

夫婦、仲むつまじい思い出。そこに優しさが見られます。

いつまでも仲良く温かな夫婦でいてください。



## 【佳 作】

タイトル 「ある日電車の中で出会ったおじいさんへ」

一度しかお会いしたことがありませんがあなたの言葉は毎日私の心に響きます。「お嬢さん、すまんけど今少しメール我慢してくれんかい？わしペースメーカーなんで。」暇つぶしで人の命は奪えません。ありがとう。

ジャンル ⑩

寸 評

電車の中での携帯電話の使用、よく見かけます。ちょっとした配慮が人の命をも救うのです。



## 【佳 作】

タイトル 「お母さんへ」

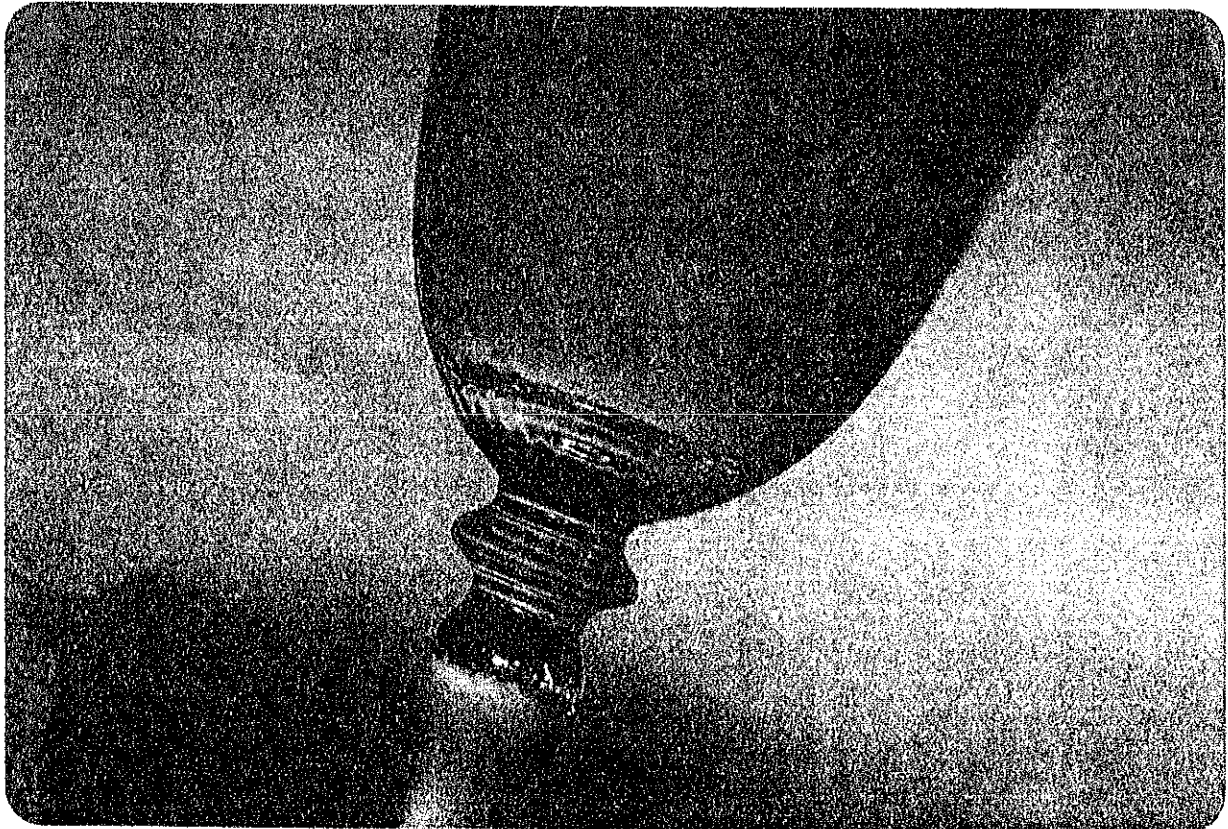
あ なたが何より口喧しく言っていた言葉を思い出す。「自分にされたら嫌なこと相手に絶対したらダメよ。」それが僕にとって、今でも活かされている、親から学んだ 第1の教育だと実感する日々が多くなった。

ジャンル ④

寸 評

若い頃はなかなか母親の忠告は聞き入れられないものです。

でも、成長するにつれてそのありがたみがわかってくるものなのですね。



## 【第1回記念審査員特別賞】

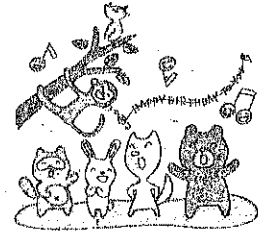
タイトル 「宝塚市立光明小学校の皆さんへ」

**み**んなの声援を受けた1周リレー、みんなで作り上げた組体操、ずっと忘れません。ハンデイを補い支え続けてくれて、ありがとう。「仲間だから、一緒にするのが当たり前」って言葉は、涙が出るほど嬉しかったよ。

ジャンル ⑩⑪

寸 評

障害は個性です。  
友達のさりげない言葉に深く感動するときもあります。  
本当、仲間っていいですね。



## 【第1回記念審査員特別賞】

タイトル 「父さんへ」

**同**窓会から帰って元気ないね。「わしだけが何の肩書もない」って苦笑い。学生時代、先生代わりに勉強教えてた友達がみんな偉くなっちゃった。けどね、貰った名刺束にしても大工一筋50年には敵わないよ。

ジャンル ③

寸 評

人間の価値は肩書きと無関係です。  
お父さんの職業は立派な大工。それに匹敵するものなどどこにもありませんよ。



## 【第1回記念審査員特別賞】

タイトル 「職場の同僚に」

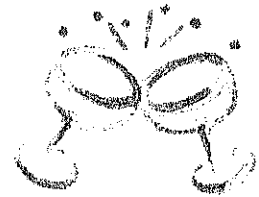
一緒に働いていても屈託のないパクさん、でも、在日故に就職や結婚差別を受けてきた。私達は知らなすぎるね。強制連行の歴史やパクさん達の文化や習慣を。お互いの違いを認め合わないと差別はなくなるね。

ジャンル ⑩

寸評

国籍や出身が違ってても人は人。決して差別など許されません。

違った文化や習慣を正しく理解すること、まずここから始めなければ。



## 【第1回記念審査員特別賞】

タイトル 「朝鮮人学校の女生徒へ「ごめんね」」

北朝鮮が拉致を認めた翌日、朝鮮高校の女生徒に「朝鮮人、帰れ」と罵声を浴びせていた親父さんがいた。「親父さん、それはないよ」というと「お前も朝鮮人か、帰れ」と怒鳴られた。私は日本人、でも悲しかった。

ジャンル ⑩

寸評

新聞やテレビのニュースで最近頻りに話題になっています。

しかし、国籍や出身で人を差別してはいけません。親父さんの言葉は同じ人間として悲しい。そして、あなたの悲しみはとても意味があることなのです。



## 【第1回記念審査員特別賞】

タイトル 「母さんへ」

つらいでしょうね。苦しいでしょうね。口惜しいでしょうね。話をしたいでしょうね。歩きたいでしょうね。孫の結婚式にも出席したいでしょうね。一生懸命面倒見るから、お願いだから、生きていて下さい。

ジャンル ④

寸 評

とてもお母さんに対する思いが強い手紙です。  
人はみな、年をとるのです。  
あなたの手厚い看護でどうか長生きできますように。





## 【入賞】

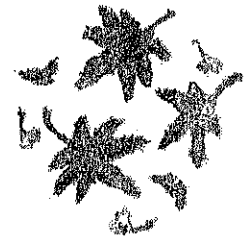
タイトル 「義父へ」

**余** ほど嬉しかったんだね。遊歩道の散歩から帰ってきた後、家内と相談してね。来週から週に1度は車椅子でお義父さんを外へ連れ出すことに決めたよ。これからは紅葉がきれいになるよ。3人で一緒に秋を味わおうね。

ジャンル ③

寸評

仲良く3人で散歩している姿が目には浮かびます。  
今、ちょうど紅葉の季節です。きれいでしょね。



## 【入賞】

タイトル 「友人へ」

**他** の人よりゆっくりで、他の人より短い距離だったけれど、一生懸命私のクラスのバトンを次の人につないでくれた。何人かの人に抜かれても、全く気にならなかった。友達になれた事がとても嬉しいです。

ジャンル ⑩

寸評

バトンを次から次へと手渡していく。それはまるで人生に似ていますね。

仲間、温かいものです。

ぜひ、これからも仲間を大切にしてください。



## 【入賞】

タイトル 「亡き父へ」

**嫁**ぐ朝、たった一言。「風邪ひくなよー」ポツリといった父さんだったね。今度、生まれる時も不器用で涙もろい父の子として産まれない。

ジャンル ③

寸評

娘さんが、まるで自分から離れていくような気がして辛かったのでしょうね。  
親子の絆は永遠です。



## 【入賞】

タイトル 「97歳のお母さん」

**無**理一つ言う事もなく、何時もニコニコと感謝の頭を下げる97歳のお母さん。女手一つで3人の子を立派に育てあげてくれたじゃないの。遠慮する事なんかないのよ。たまには思い切って無理を言って欲しいよ。

ジャンル ④

寸評

今まで立派に育ててくれたお母さんに感謝して、何かしてあげたいのですね。無理をかなえてあげたいのですね。  
きっとお母さんはそんな気持ちをわかっているはずですよ。



## 【入賞】

タイトル 「一度は離婚した妻へ」

**私**の酒のために店が失敗し、お前たちと別れて20年。俺びだけの手紙に「戻ってらっしゃい」の返事……。胸がいっぱいになりました。今こうして、君の隣りの真暗な床の中にも、手を合わせている私です……。

ジャンル ⑥

寸評

人生は失敗の繰り返し。  
あなたを信じて、帰りをずっと待っていてくれたので  
すね。  
きっとあなたの気持ちは伝わっていることでしょう。



## 【入賞】

タイトル 「外国人の僕のパートナーへ」

**異**なる文化、習慣、考え方が混ざり合い、ぶつかり合う中から新しいものが生まれるんだ。「違う」ことは決して悪じやない。だからお互いの違いをぶつけ合い、新しいものを創ろうよ。

ジャンル ⑩

寸評

異文化交流という言葉があります。  
異なる文化に触れることは人間の成長に欠かせません。  
そう、きっと二人の人生で宝物となることでしょうね。



## 【入賞】

タイトル 「おおばあちゃんへ」

こ の間私が病院に行ったのを覚えていますか？目があまり見えないのでテレビを見ることができないし、耳が聞こえにくいので人と話すこともできないから、私はかわいそうだと思います。また今度手をにぎりに行きます。

ジャンル ②

寸 評

幼いながらもおおばあちゃんへの愛情がとても表れています。

きっとおおばあちゃんもあなたが好きで好きでたまらないと思いますよ。



## 【入選】

タイトル 「夫へ」

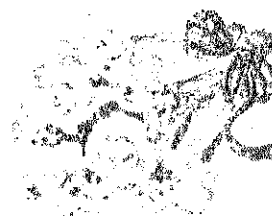
**国**際結婚をした事により私は外国人差別を身をもって感じました。あなたはもっと苦勞しているのでしょう。それでも「家族が居る所であれば幸せ、日本が好きだよ」と言ってくれてありがとう。私は本当に幸せです。

ジャンル ⑤⑩

寸評

国籍で人を差別してはいけません。気にする必要などありませんよ。二人が幸せならそれでいいのです。それが証なのです。

どうか周りの人がうらやむくらい幸せになってください。



## 【入選】

タイトル 「子供たちへ」

**誰**にでも、「おはよう」と挨拶をせえよ。照れくさいのは分かる。お父さんもコンビニのおばさんに挨拶されて、口ごもったこともあった。お祖父ちゃんには、今でも照れくさい。けど、大切なことや。いっしょに頑張ろ。

ジャンル ⑦

寸評

立派なお父さんですね。  
きっとお子さんも元気よく挨拶をすることでしょう。  
元気な挨拶は気持ちがいいものです。



## 【入 選】

タイトル 「七年前に亡くなった叔父へ」

**両**方に義足をつけておっちゃん、小学生だった私を、デパートや色んな所へ連れて行ってくれた。でもあの頃、周りの視線が飛ずかしかった—ごめん。好きだった勝新太郎の映画、そちらでも観ていますか？

ジャンル ⑫

寸 評

小学生の頃は周りの目を気にするものです。  
しかし、今はもう天国の叔父さんも許してくれていることでしょう。  
思い出深い、とてもやさしい手紙だと思います。



## 【入 選】

タイトル 「友だちへ」

**施**設ボランティアをした。両親が障害者だったら、兄弟がそうだったら。僕自身が障害者だったら。冷たい人に虐められるとか、心寂しい気持ちになるとか。誰だって、いつ、そんな立場になるかもしれないよね。

ジャンル ⑩

寸 評

相手の立場になって考えることはとても大切なことです。  
そう、どんなときでも忘れずにいたいものですね。



## 【入 選】

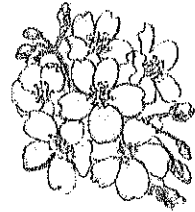
タイトル 「お母さんへ」

「いつもありがとう」うーん、何か足りたくない。「尊敬しているよ」やっぱり足りない。あ、そうだ！「愛してます」この言葉、好きになった人に最初に言おうと思ってずっととっておいたんだよ。でもお母さんにならあげる。

ジャンル ④

寸 評

お母さんが大好きなのですね。  
しみじみとその思いが伝わってきます。



## 【入 選】

タイトル 「大好きな友へ」

母親から「朝鮮人みたい」と私の選ぶ服の色をけなされるたびに心が痛かった。けれど、在日韓国人のあなたと親友になってよかった。チマチヨゴリ、とっても似合っただけでいい。私たちの世代で色眼鏡とさよならだね。

ジャンル ⑩

寸 評

きっとお母さんはそういうつもりで言ったのではないでしょう。

でも、国にはそれぞれの文化があります。今度、お母さんに文化の良さをぜひ教えてあげてください。



## 【入 選】

タイトル 「娘へ」

あ なたが産まれて11年 最近あなたを見ていると離れていくのがわかります。あなたをあなた自身に返すときが来たんですね。これからも「自分らしさ」を大切に前を向いて歩いていこうね。いつでもあなたを応援しています。

ジャンル ⑦

寸 評

成長していく娘さんの姿をいとおしく思う気持ちがよく表れています。  
これからも陰ながら見守ってあげてください。



## 【入 選】

タイトル 「2さいのむすめへ」

このあいだ、がいこくのひとをみて、びっくりしていたね。はだのいろやことばがちがうけれど、みんなおなじなかまだよ。これからはきちんとあいさつしようね。わかったかな。

ジャンル ⑦

寸 評

お父さんの教育はとても立派です。  
お父さんの願いどおりきっと素直で健やかな子に育つことでしょう。





## 【入 選】

タイトル 「子供たちへ」

父は小さい頃、病気がちで虚弱ないじめられっ子だった。体が弱いとか不自由だとか、何かで差別して人をいじめるなんてパパは許せないんだ、絶対に。どうかお前達姉弟にはそんな人間にならないで欲しいんだ。

ジャンル ⑦

寸 評

身をもって体験されたことをお子さんに伝えることは大切なことです。

きっとお父さんの気持ちがわかるお子さんに育つと思いますよ。



## 【入 選】

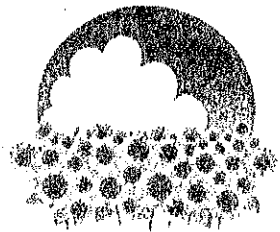
タイトル 「亡き父へ」

父さんの優しさの中、私は育ちました。米屋の父さん、お年寄りの家を訪ねては「お米や灯油は大丈夫？」と声をかけて、時には病院やスーパーに送ってあげたりして。父さんの周りは沢山のありがとうで一杯でしたよ。

ジャンル ③

寸 評

陰ながらお父さんの行動をきちんと見ていたのですね。人に感謝されるって素晴らしいことですね。



## 【入 選】

タイトル 「～篤志君へ～」

㇏  
めんな篤志君。ぼく怖かってん。学校の帰りにノラ犬皆でいじめたら、篤志君が「やめろ！」言うたけど、仲間はずれが怖かってん。本当にごめん。けど、君の勇気見ならって明日「いじめはアカン」て言う。絶対やで！

ジャンル ⑩

寸 評

勇気を持つことは時には重く時にはむずかしいものです。しかし、その少しの勇気で友達を救えることもあるのです。さあ、勇気を持ちましょう。



## 【入 選】

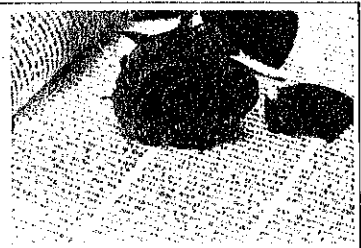
タイトル 「父へ」

体が辛いのはわかるけど、お母さんにもう少し優しくしてあげて。いばって命令するばかりで、お母さん「私はお父さんに嫌われてる」ってそっと泣いてたよ。たまには「ありがとう」って言ってあげてね。

ジャンル ③

寸 評

とてもやさしい娘さんですね。そしてとてもお父さんをよく見ていますよ。  
お父さん、どうでしょう？



## 【入 選】

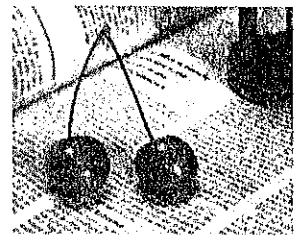
タイトル 「他界した父に当てた手紙」

二 人の子供を育てながら毎日生活に追われています。フィリピン人と結婚したいと聞いて驚いた父さんですが安心して下さい。妻も帰化が認められました。難しい手続きから解放されて私も父さんの世界に行くとき安心です。

ジャンル ③

寸 評

国籍では幸せははかれません。  
二人の幸せがお父さんの理解につながるはずです。



## 【入 選】

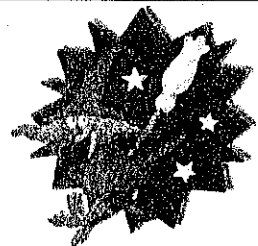
タイトル 「亡き夫へ」

古 希を一期にお浄土へ逝きましたネ。人の為に分の出来る事の限り尽くしましたネ。すばらしい一世を送りましたネ。今星を見上げる時一番輝いている星—それがあなたでしょうネ、私も頑張ってあなたに伝えましょう。

ジャンル ⑤

寸 評

とても仲が良く、お互い尊敬し合った夫婦だったのでしょう。  
まるで、温かなラブレターのようなですね。



## 【入選】

タイトル 「マリーへ」

**ど**んなに小さな命でも、重くて大切な命です。言葉をしゃべらない犬だって、心は人間と同じです。人間を信じて疑うことがない犬を裏切ってはいけないと思います。だからぼくはいつまでも、マリーを守ってあげたいです。

ジャンル ⑬

寸評

動物を大切にすることはやさしさにもつながります。  
動物は言葉が話せません。だから大事にしましょうね。  
そしていつまでもその気持ちを大切にしてくださいね。



## 【入選】

44才

タイトル 「お母さんへ」

**近**所で井戸端会議をしても輪の中に入れず、いつもさびしい思いをしているお母さん。お母さんの子だから僕も近所づきあいが苦手だ。だけど、これからはお互いに勇気を出してみんなの輪に入ろうね。

ジャンル ④

寸評

何かのきっかけがないと、なかなか輪に入っていくことはできないものです。

でも、勇気をもって入ってみてください。

案外、こんなことに悩んでいたのかと思うかもしれませんよ。



## 【入 選】

タイトル 「恋人」

**僕**はいつも強気だった。そんな自分が体を壊した。ひどく臆病になった。他人を傷つけることで、自分を守ろうとした。そんな時、おまえと出会った。俺は優しくなれた。感謝している。ありのままの俺を愛してくれた。

ジャンル ⑩

寸 評

彼女との出会いがあなたを変えたのですね。  
いつまでも彼女を大事にしてください。  
彼女もあなたが必要なのです。



## 【入 選】

タイトル 「亡き母へ」

「人のいのち、自分のいのちを大事にしたら後は自由に生きてんか」お母さんが、たった1つ私に強く望んだ事、その言葉の重みがやっと解りかけてきて、空の色、花の色も変わったような気がします。有難う。

ジャンル ④

寸 評

生命の重みははかりしれないものです。  
それをお母さんは教えてくれたのですね。



## 【入 選】

タイトル 「息子へ」

「ボクの髪は、なぜくるくるなの？どうしてみんなみたいにまっすぐじゃないの？」かつてわたしがたずねたように、あなたも私にたずねるのかな。あなたは天然パーマなの。ママのお腹のなかでパーマかけたんだよ。

ジャンル ⑦

寸 評

お母さんは子どもの頃に髪型のことを気にされたのでしょうか。

お子さんを思うお母さんのやさしさがあふれていますね。



## 【入 選】

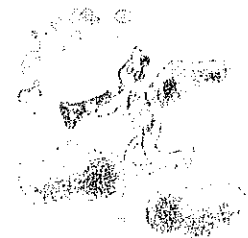
タイトル 「おとうさんとおかあさんへ」

いつもけんかばかりしているおとうさんとおかあさん。本当はすきなんですよ。だからこんど生まれかわっても、また二人でけっこんして下さい。そしてまたわたしを生んで下さい。わたしの一生のお願いです。

ジャンル ③④

寸 評

子どもはとてよく両親を見えています。  
子どもの前でそれほど多くの喧嘩をするのでしょうか。  
喧嘩するほど仲が良いと言いますけれども、かわいい  
お子さんの切ない願いですね。



## 【入 選】

タイトル 「2人の子供達へ」

**無**器用なお母さん。おっちょこちょいのお母さん。叱ってばかりのお母さん。だけどあなた達を生んで本当によかった。あなた達を生んでお母さん少し強くなれました。こんなお母さんだけどこれからもよろしくね。

ジャンル ⑦

寸 評

子は宝と言います。  
お子さんに助けられることもあるでしょう。  
ぜひ、温かいご家庭を築いてくださいね。



## 【入 選】

タイトル 「恋人へ」

**君**の笑顔の裏側には、きっと僕の知らない、苦しみや悲しみがあるだろう。僕が僕で居られるのは、君のその笑顔のおかげ。だからこれからは、僕の笑顔でもって、君を支え、君をいつまでも笑顔の似合う君で居させたい。

ジャンル ⑩

寸 評

親しい間柄でもなかなか内面まではわからないものです。  
しかし、お互いがお互いを必要としているのでしょう。  
支え合うことは大切なことです。



## 【入選】

タイトル 「祖母へ」

**体**の調子はどうですか？ 弱気になっていませんか？ 私  
はただばあちゃんが私の名前を呼び私が「なあにばあちゃん」  
って聞きかえすそれだけで幸せなんだよ。だから長生きして  
ね、そして大好きだよ。

ジャンル ②

寸 評

おばあさんと離れて暮らしているのでしょうか。  
さりげないことがとても幸せに感じるときってありま  
すよね。  
いつまでも長生きしていただきたいです。



## 【入選】

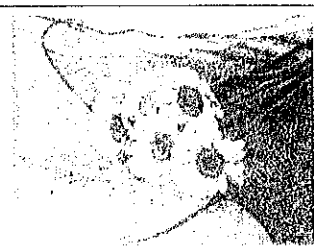
タイトル 「感謝」

**お**とうさん、おかあさん。私がうつ病になってごめんね。  
自分を責めたら、また具合が悪くなるけれど、いつも話を聞  
いてくれたり、家事をやってくれたりしてありがたいよ。い  
つも本当にありがとう。

ジャンル ③④

寸 評

お父さん、お母さんは、一番あなたを大切に思ってい  
ますよ。だって宝物なんですから。  
そしておそらくあなたの気持ちも気づいているでしょ  
うね。





## 【入 選】

タイトル 「お母さん」

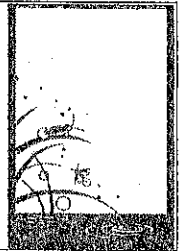
**貴** 女の献体に対し文部科学大臣の感謝状贈呈の連絡がありました。お世話になった恩返しに自分の遺体を研究に役立てて欲しいと熱望した生前の貴女の意志を尊重し、感謝状受領を辞退しました。それで良かったよね。

ジャンル ④

寸 評

お母さんの凜とした姿が目には浮かびます。とても立派な方だと思います。

あなたもお母さんの意志を受け継ぎ、同じように凜とされているのですね。



## 【入 選】

タイトル 「親父へ」

**突** 然の入院、びっくりしたよ。お袋の墓参りをご無沙汰した罰が当たったなんて、そんなことないよ。俺が代わりに行ってるじゃないか。今まで一生懸命働いたから、ゆっくり休めてことだよ。体大事に、長生きしてよ。

ジャンル ③

寸 評

一生懸命働いてきたお父さん、心配ですね。  
あなたのお父さんに対する感謝と思いやりが十分伝わってきます。



## 【入 選】

タイトル 「ゴン介へ」

ぼくが産まれて十年たった。ゴン介も十年、年をとって最近心配だ。ぶくぶくに太り歩くのもへナへナだ。昔はぼくよりしっかり歩いていたのに。これからはぼくがゆっくり歩くからずっといっしょに散歩に行こうね。

ジャンル ⑩

寸 評

ゴン介はそんなに太っているのでしょうか。すごく長生きしているんですね。

そして、家族のようなやさしい関係なのですね。

